



快晴のもと、町内の各小学校で運動会が行なわれました。  
校庭には、赤勝て！白勝て！の歓声と競技を楽しむ笑顔があふれています。

# わくや

元気  
わくや  
黄金郷  
**広報**

2013  
6  
No.695

## 今月のもくじ

- ◆十文字学園と  
相互友好協力協定を締結 2~3
- ◆生薬を活かした  
まちづくりについて 4
- ◆涌谷町役場職員募集 12
- ◆風しん予防ワクチン  
接種費用助成 15

特待生の受け入れや学生・人材の交流を始めます！

# 学校法人十文字学園と 相互友好協力協定を締結



涌谷の皆さん  
ご縁となつて  
涌谷の皆さんの温かさが



▲友好協力協定の経緯について語る十文字理事長

今回の友好協力協定は、十文字学園の創立者、十文字こと氏の夫、大元氏が涌谷町の出身で、見龍寺にある大元氏の墓を町内の有志が清掃・管理しているのを十文字理事長が墓参りの際に知り、涌谷町のためにできるることをしたいと思い立ったのがきっかけでした。

文字学園女子大学長・横須賀薰氏（元宮城教育大学長）ほか3名が来町されました。

涌谷町は、平成25年4月26日（金）に、学校法人十文字学園（東京都）と相互友好協力協定を締結しました。学校法人十文字学園は、埼玉県新座市にある十文字学園女子大学・短期大学をはじめ、東京都内に中学校、高等学校及び女子大学付属幼稚園を運営しています。この日は、学校法人十文字学園理事長・十文字一夫氏をはじめとして、十文字学園女子大学長・横須賀薰氏（元宮城教育大学長）ほか3名が来町されました。

当町が推薦する学生1名を、十文字学園女子大学の人間生活学科人間福祉学科に、入学金および4年間の学費を全て免除する特待生として受け入れを行うことが約束されました。

また、安部町長からあわせて、産業や環境、福祉、教育など様々な分野において相互に援助・協力していくことを考えが語られました。

友好のあかしとして  
記念植樹



▲十文字理事長（左）と横須賀学長（中左）と安部町長、遠藤議長の4名で記念植樹が行われました。



◀調印式前の十文字学園関係者との会談は、終始和やかな雰囲気で行われました。

横須賀学長から特待生受入れの目録が手渡されました。▶

◀本庁舎前で来町される方を出迎えるように植えられました。



植樹された「さくら」は、八重桜で、今後十文字学園と涌谷町との友好関係が末永く、幾重にも続いていくことを祈念したものです。毎年春には、友好関係の象徴として、たくさん美しい花をつけてくれることでしょう。



▲濃いピンクの花をつける八重桜

### 記念講演 「大学の賢い活用法」

記念植樹後、協定締結を記念した講演会が医療福祉センターを会場に、約100名の参加のなかで開催されました。「大学の賢い活用方法」と題して、十文字学園女子大学・横須賀学長から記念講演を頂きました。日本に大学が誕生して以来、大学が社会に浸透していく歴史と、社会において学歴が非常に重視される



▲「大学の賢い活用法」について講演する横須賀学長



▲涌谷町の新たな歴史の1ページが刻まれる相互友好協力協定の調印式となりました。

ようになってきた成り立ちについて語られ、そのような風潮・大学全入時代の現在、十文字学園女子大学の入学者は、高い志をしっかりと持ったまじめな学生が非常に多く、入學後も充実した学生生活を送り、社会で活躍する人材として成長していると話されました。また、今後はどこで学ぶかよりも、何を学ぶか、学びたいかが重要になってくるのではないかとのことです。学生を送り出していく当町としては、十文字学園女子大学の素晴らしいを確認するとともに、協力・援助をさらに相互に推進していくべきと確信しました。

涌谷町としては、大学と協定を結ぶのは、今回が初めてとなります。十文字学園女子大学は、教育や福祉、情報・メディアなどのほか、農産物の食育などへの利活用法のスタッフが充実しているとのことで、相互に学生・人材の交流を行っていき、発展を目指してまいります。

**涌谷町としての  
新たな取組みと  
発展を目指して**